

## 発展する中国 万博を訪れて

当部会は平成 15 年にアメリカ「ファーウエストシュー&オレゴン州ナーセリー視察研修」以来 2 度目の海外研修となります。

今回は、上海万国博覧会を訪れることになりました。参加会員 10 名（内夫人 2 名）会員外協会員 2 名 計 12 名 成田発 9 名 福岡発 3 名で時間調整が心配でしたが、何の支障もなく最後まで団体行動することが出来ました。

中国といえば 10 数年前より世界園芸博・北京オリンピック万博と国際的な一大イベントを契機に急激な経済成長をし続けています。

この様に発展する中国の姿を万博を通じてぜひ見たい又この発展と同時に都市開発に伴う都市緑化・環境緑化について興味を持ったところです。

部会員の話しでは数年前より中国と取引をされており、高額な樹木の話しや中国の緑化のボリュームの凄さなど話題になっておりました。

### 第一日目・・・結団式

上海空港着後 路傍に四重五重に植栽された高速道路を通りホテルへ  
楽しみにしていた夕食後 北京上海広東料理に舌うちしながら結団式・自己紹介をし  
懇親を深めました。

### 第二日目・・・万博視察

上海万博の概要を紹介しますと

- ・会期 2010 年 5 月 1 日～10 月 31 日（現在 1 ヶ月の延長を検討中）
- ・会場 上海都市部 南浦大橋～盧浦大橋 黄浦川兩岸地区
- ・面積 5.28k m<sup>2</sup> ・出展国 242 ヶ国

【テーマ】 城市让生活更美好（より良い都市 より良い生活）

- ・都市における多様な文化の融合
- ・都市における経済的繁栄
- ・都市における科学技術の革新
- ・都市におけるコミュニティの再編成
- ・都市を地方の交流

小雨まじりの平日にも拘わらず、人人人である。1 日 40 万～50 万人が訪れるとの事。

会場の広さパビリオンより人の多さにビックリ！日本・中国・アメリカ館で3~4時間待ち一番人気サウジアラビア館は15分の映画を観るのに8時間待ちとの事で又ビックリ！私達は予約されていましたが地球生命館を見学しました。人類への警告といえる公害問題が展示され、環境保全の大切さを認識させられる展示でした。パビリオンは各国様々な形や色彩で工夫されて、建築で壁面緑化・屋上緑化が取り入れられE C O表示が掲示されていました。緑化はオープンに間に合わせた施工と思われ、植栽密度は多いが植えたばかりで樹木のバランスがとれてなく、樹形もバラバラの感じでした。万博のスケールの大きさと人の多さ超高層ビルの街中に会場確保が来ている事に、国家権力が目に沁みてわかりました。ほんの一部の見学で25,000歩の万歩計の数字を見てビックリ疲れしました。

### 第三日目・・・蘇州

上海の騒々しさと異なって、自然がそのままの閑静な古都虎丘の虎塔や多くの世界文化遺産の一つ留園・太湖石を使った廻遊式の庭園を視察  
車窓より高速道路沿いの緑化や工場企業の緑化がされているのが目につきました。

### 第四日目・・・上海

上海博物館視察 少数民族の生活史や上海の歴史等を学び、豫園へ1559年に建てられた個人の花園で精巧な設計で細い構造細工が施され、建物と庭が調和し、中国歴史の文化芸術に大変心打たれました。周辺は古い町並みそのまま残りものすごい人ごみです。ここでも人の多さにビックリです。

色々な中国への見方・考え方を発見しながら私なりに20年前に訪れた上海を思い出し、あの古いレンガ作りの4~5階建の建物が消え、40階50階建へと変貌した上海 これから万博を契機に公共の緑化・企業ビル工場の緑化から国民の所得が増し、意識が変わり、緑や花に対する個人消費が今後益々高まり、緑花の文化産業が発展していくものと思います。

参加いただいた皆様に『 謝 謝 』



結団式



研修参加者





ホテルからの上海市内



雨が多かったです



日本館

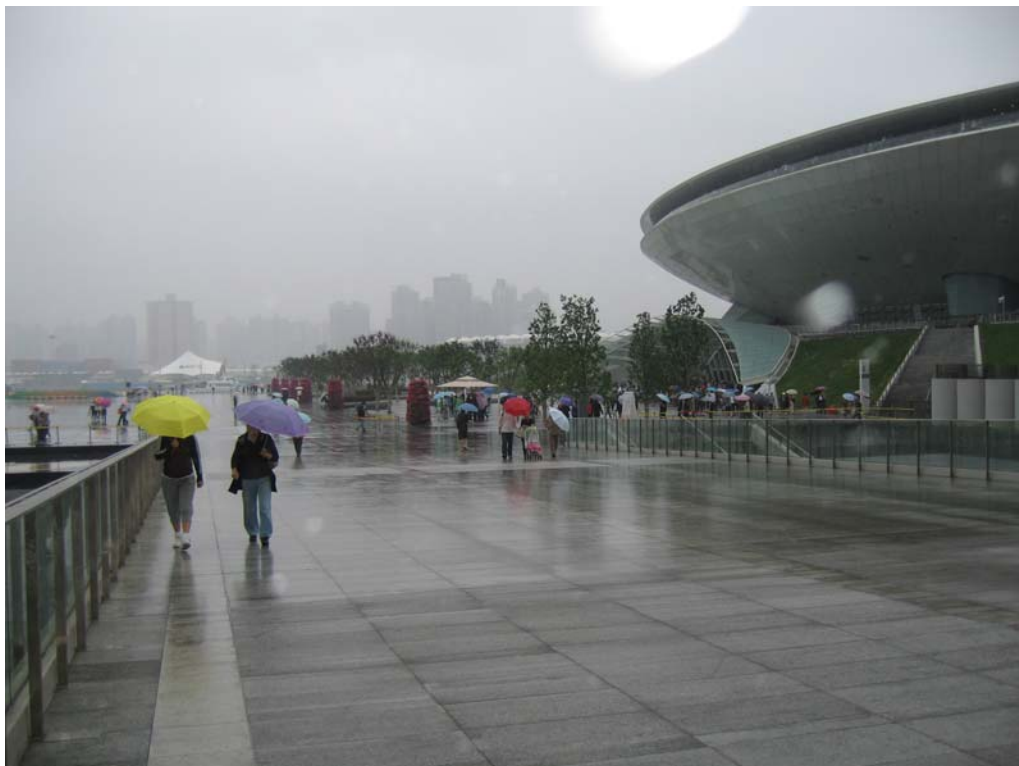


中国館

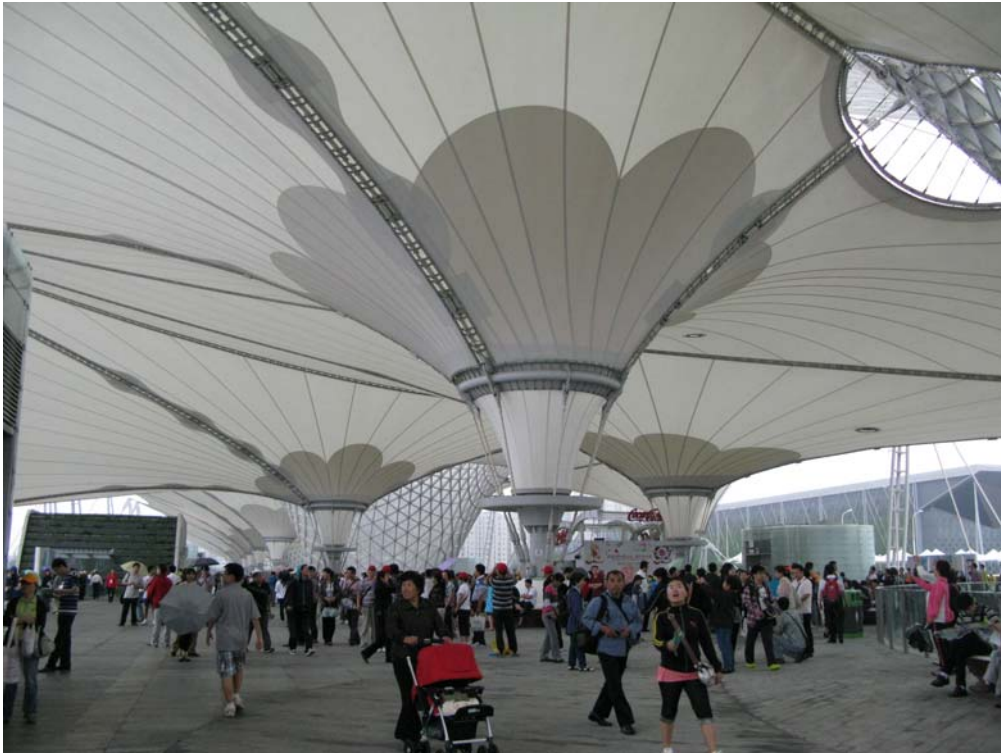




日本から輸出のシラカシ



日本から輸出のシラカシ・モミジ類



広～い会場内での集合場所



会場内緑化





壁面綠化



市內中央分離帶





留園の太湖石



マキに願い事? かな



豫園